

2021 年度 事業報告書

特定非営利活動法人 NGO 世界アジア人財支援協会

1 事業の成果

定款第5条（1）在留外国人等が日本で生活するうえで必要とする各種支援事業並びに外国人就労者を雇用する企業等への各種支援事業について以下の活動を行なった。

- ① 日本語学習支援：オフラインでの会話サロンはコロナ禍で活動拠点「北とびあ」が3月に閉鎖となり、4月に2回飯田橋のボランティアセンターで開催したがその後は中止した。
それに代わり、ZOOM等を使ったオンラインによる学習支援を5月より開始し、7月より2名、9月に3名、3月末には5名の学習者に対し週1～2回、1回1～1.5時間の支援を行っている。また、支援は1名の学習者に対し支援者が2～3名の厚い支援となっている。支援者については研修が開催できなかつたため、各自がその場で学習するか、共同で実施する際にOJTで学習している。
- ② 外国人に対する日常生活等の相談受付及び解決支援：日本語学習者からの相談および学習支援者からの紹介による相談、その他関係者からの相談を含め相談外国人は8名、延べ相談件数は20件あった。また、相談案件の一部内容を会員と情報共有することにより解決に向けた取り組みを共有できた。外部機関との連携については特定技能者の就職あっせん機関とおよび在留外国人支援センターと連携を図り相談解決にあたった。（3件）
主な相談事案についてはその内容をHPに掲載し情報共有を図った。
- ③ 日本文化の紹介等：コロナ終了後の深川のフィールドトリップをみすえて事前散策を実施し、HPにその内容を掲載した。また、日本の独自文化である和裁技術紹介ではティッシュボックスの作り方を北とびあで実技を撮影し、HPおよびYouTubeで配信した。
- ④ ITを活用した支援：従来のHPは汎用性および保守性に劣後していたため、WORDPRESSを利用したHPを再作成し11月に公開した。各種プラグインの設定等により発展性に対応できるものとなった。これによりHPは汎用性が高く、メンテナンスがしやすいものとなった。また、6月にGOOGLESUITEの会員になりGOOGLE MEET、GOOGLEDRIVEの利用が出来るようになり、支援業務の効率化が図れた。
- ⑤ 中小企業との連携：東京商工会議所会員として外国人雇用に関する都内中小企業の状況について情報収集を行った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【63】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
在留外国人等 が日本で生活 するうえで必 要とする各種 支援事業並び	日本語学習支援	通年で週 3回～4 回	オンライン により 各会員の 自宅等で 実施	8人	在留外国 人等	7人	20

に外国人就労者を雇用する企業等への各種支援事業							
同上	生活相談受付および解決支援	4月～3月	東京出入国管理局他	2人	在留外国人	8人	11
同上	日本文化紹介	10月～3月	深川	5人	在留外国人等	20名～	2
同上	ITを活用した支援	5月～3月	事務所他	14人	在留外国人等	13名	15
同上	中小企業との連携	4月～3月	事務所他	3人	都内中小企業	—	15

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 0 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)

令和2年度 活動計算書 (その他事業がない場合)

特定非営利活動法人 NGO世界アジア人財支援協会

(単位:円)

科 目	金 額	小計・合計
(A) 経常収益		
1 受取会費		140,000
正会員受取会費	140,000	
賛助会員受取会費	0	
2 受取寄附金		0
受取寄附金	0	
3 受取助成金等		0
オラクル助成金	0	
4 事業収益		0
日本語会話サロン受講料	0	
5 その他の収益		1
受取利息	1	
経常収益計		140,001
(B) 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		0
給料手当	0	
役員報酬	0	
退職給付費用	0	
福利厚生費	0	
(2) その他経費		61,098
会費	15,000	
施設利用料	1,200	
委託費	0	
備品費	2,600	
通信費	12,700	
研修費	4,400	
図書費	15,940	
交通費	9,258	
事業費計		61,098
2 管理費		
(1) 人件費		0
役員報酬	0	
給料手当	0	
退職給付費用	0	
福利厚生費	0	
(2) その他経費		2,430
会議費	0	
通信費	0	
地代家賃	0	
印刷費	0	
備品費	0	
手数料	2,430	
消耗品費	0	
管理費計		2,430
経常費用計		63,528
当期経常増減額 (A) - (B) . . . ①		76,473
(C) 経常外収益		
固定資産売却益	0	
過年度損益修正益	0	
経常外収益計		0
(D) 経常外費用		
固定資産売却損	0	
災害損失	0	
過年度損益修正損	0	
経常外費用計		0
当期経常外増減額 (C) - (D) . . . ②		0
税引前当期正味財産増減額 (①+②) . . . ③		76,473
法人税、住民税及び事業税 . . . ④		
前期繰越正味財産額 . . . ⑤		41,052
次期繰越正味財産額 ③-④+⑤		117,525

令和2年度 貸借対照表

特定非営利活動法人 NGO世界アジア人財支援協会

(単位：円)

科	目	金額	小計・合計
【A】	資産の部		
1	流動資産		327,483
	現金預金	327,483	327,483
	未収金	0	
	棚卸資産	0	
	流動資産合計・・・①		
2	固定資産		
	(1)有形固定資産		0
	車両運搬具	0	
	什器備品	0	
	(2)無形固定資産		0
	ソフトウェア	0	
	借地権	0	
	(3)投資その他の資産		0
	敷金	0	
	長期貸付金	0	
	固定資産合計・・・②		0
	【A】資産合計 ①+②		327,483
【B-1】	負債の部		
1	流動負債		
	未払金	209,958	209,958
	預り金	0	
	流動負債合計・・・③		209,958
2	固定負債		
	長期借入金	0	0
	退職給付引当金	0	
	固定負債合計・・・④		0
	負債合計 ③+④		209,958
【B-2】	正味財産の部		
	前期繰越正味財産額	41,052	
	当期正味財産増減額	76,473	
	正味財産合計		117,525
	【B】負債及び正味財産合計 【B-1】+【B-2】		327,483

特定非営利活動法人 NGO世界アジア人財支援協会

1. 重要な会計方針
 計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2,010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。
 (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
 該当なし
 (2) 固定資産の減価償却の方法
 該当なし
 (3) 引当金の計上基準
 該当なし
 (4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理
 該当なし
 (5) 消費税等の会計処理
 消費税等の会計処理は、税込方式によっています。
2. 事業別損益の状況
 該当なし
3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳
 該当なし
4. 使途等が制約された寄附金等の内訳
 使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。
 当法人の正味財産は117,525円ですが、そのうち0円は、下記のように使途が特定されています。
 したがって使途が制約されていない正味財産は117,525円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
オラクル助成金	0	200,000	200,000	0	オラクル助成金については、期中に助成いただきましたが、コロナ禍により所期の活動ができなかったため全額返金することとしています。期末は本金額は未払金として処理しています。
合計	0	200,000	200,000	0	

5. 固定資産の増減内訳
 該当なし
6. 借入金が増減内訳
 該当なし (単位：円)
7. 役員及びその近親者との取引の内容
 役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内、役員との取引	内、近親者及び支配法人との取引
(活動計算書)			
活動計算書計	—	—	—
(貸借対照表)			
未払金	209,958	9,958	—
貸借対照表計	209,958	9,958	—

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項
 - ・ 事業費と管理費の按分方法
 事業費と管理費の区分の困難な費用については、活動時間割合にてその費用を各々へ按分しています。
 - ・ その他の事業に係る資産の状況
 該当なし

令和2年度 財産目録

特定非営利活動法人 NGO世界アジア人財支援協会

(単位:円)

科	目	金額	小計	合計
(A)	資産の部			
1	流動資産			327,483
	現金預金		327,483	
	手元現金	0		
	三菱UFJ銀行普通預金	327,483		
	未収金	0	0	
	棚卸資産	0	0	
	流動資産合計・・・①			327,483
2	固定資産			0
	(1)有形固定資産			0
	車両運搬具	0	0	
	什器備品	0	0	
	(2)無形固定資産			0
	ソフトウェア	0	0	
	借地権	0	0	
	(3)投資その他の資産			0
	敷金	0	0	
	長期貸付金	0	0	
	固定資産合計・・・②			0
	【A】資産合計 ①+②			327,483
(B-1)	負債の部			
1	流動負債			209,958
	未払金			
	オラクル助成金	200,000		
	立替金	9,958		
	預り金			
	源泉徴収税			
	流動負債合計・・・③			209,958
2	固定負債			0
	長期借入金	0	0	
	退職給付引当金	0	0	
	固定負債合計・・・④			0
	【B-1】負債合計 ③+④			209,958
	【B-2】正味財産合計 【A】-【B-1】			117,525

2020年度年間役員名簿

(前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿)

特定非営利活動法人 NGO世界アジア人財支援協会

1 確認事項 (法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。)

- 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。(法第20条関係)
- 各役員について、親族の規定に違反していません。(法第21条関係)

2 役員一覧

No.	役名 どちらかに○	(フリガナ)		前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名	フリガナ		
1	理事・監事	ナカノタケシ		2020年4月1日 ～ 2021年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		中野能志			
2	理事・監事	ヨシダトモヒサ		2020年4月1日 ～ 2021年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		吉田知久			
3	理事・監事	イタガキカツキ		2020年4月1日 ～ 2021年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		板垣克己			
4	理事・監事	スドウヤスヒデ		2020年4月1日 ～ 2021年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		須藤泰秀			
5	理事・監事	ヒライトモコ		2020年4月1日 ～ 2021年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		平井智子			
6	理事・監事	タケムラポール		2020年4月1日 ～ 2021年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		竹村ポール			
7	理事・監事	スミオシンスケ		2020年4月1日 ～ 2021年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		角尾慎介			
8	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
9	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
10	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日

社員名簿 (社員のうち10人以上の者の名簿)

特定非営利活動法人 NGO世界アジア人財支援協会

	氏名	
1	中野 能志	[Redacted]
2	吉田知久	
3	須藤泰秀	
4	板垣克己	
5	丸山耕己	
6	平井智子	
7	飯島順子	
8	眞鍋忠夫	
9	水銅芳貴	
10	竹村ポール	
11		
12		